

おおふな

2025年3月13日 No.71

発行者：小林洋一 編集：情宣部

JR東労組 大船支部

JR武蔵小金井駅暴行事件に対する組合員からの声①

大船支部では全組合員対象に「被害者が加害者にされた！JR東日本武蔵小金井駅暴行事件」について総対話を行ってきました。その中で出されている声について、一部を紹介いたします！

- このままいけば物言えぬ職場風土になる。
- 職場では目先の売上目標とか言い訳にして、会社のやりたいことをやるだけの社員づくりが行われている。
- そもそも副長がキチンを話し合いをすれば解決できたことだ。
- 期限の切れた労災申請の用紙について、誰が止めていたのか。
すみませんでは済まない話だ。
- ハラスメント以外の何物でもない。悪は悪で許してはいけない。
- 3ヶ月に一度程度しか来ないのに、職場のルール(内勤に1人はいるというルール)等を理解するのは難しいのでは。融合と連携の弊害。
- 融合も現場ではうまくいっていない。人間関係もギスギスしていく。
- 速やかに正しい報告とか言っておきながら、実際には嘘がまかり通っている。
- (Aさんを)支えるではない！共にたたかうだ！
- ハラスメントどころか傷害事件だ！
- 他人事と思えない。誰にでも起きうる話だ。

第一回弁論

4月14日(月)

13:30～

東京地裁503号法廷

**暴力やあらゆるハラスメントを許さない
たたかいを全職場からつくり出そう！！**